



「立春」 春に向けての準備を

先週は、強い冬型の気圧配置の影響で、気温が低下したり、強風が吹いたり、自転車で登下校する生徒にとって寒い日が続きました。一方で少しずつ温くなる日差しを浴びながら、木々の芽や梅のつぼみも膨らみ初めています。いつの間にか春に向けての準備をしているようです。暦の上では、まもなく『立春』（2月4日）を迎え、季節は着実に冬から春へ向かっています。どんなに寒い日があってもいつかは温かい日がやってきます。自然界だけでなく私たちも、自分の夢や目標＝春に向かって準備を始めていきましょう。

中学3年生にとって、1月は入試が始まり、少しずつ卒業後の進路が決まる生徒が出始めました。2月には公立高校（2/21.22）の入試があり、多くの生徒が受験を控えています。早く進路が決定した生徒には、最後の仲間が受験を終えるまで、同じ気持ちで学校生活を支えて欲しいと思います。また、入試の関係で3年生は全員がそろって登校する日数も少なくなります。卒業までの残り少ない中学校生活を大切に過ごして欲しいと思います。

交通事故を未然に防ぐために『自分事として考えよう』

境西中の今年度の交通事故件数は、5件と例年より多く発生しています。登校途中に一時停止不履行での自動車との衝突（接触）等、幸い大きなけが等には至っていませんが、一歩間違えれば命に関わる大きな事故につながるケースもありました。また下校中の生徒の交通マナーについても、近隣の皆様から「十字路で止まらずに危ない」「並列走行で危険だ」といったご注意もいただいています。学校では安全・安心を第一に「止まる・見る・確かめる」をスローガンに放送での呼びかけや登下校



での指導を行っていますが、残念ながら交通事故が続いている状況です。今後も生徒自身の危機意識を高めるために生徒自身が『自分事として考える』ことを意識し交通安全指導を行ってまいります。ぜひご家庭でも自転車に乗る際に声かけ等をお願いします。

伊勢崎警察署からの情報提供

今後14歳以上の生徒の過失を伴う事故が生じた場合は、刑事上の処罰を行う場合があります。自転車による刑事上・民事上の責任を問われるケースも増えてきてます。自動車運転と同じ意識を持って運転することが求められてきます。